

2020年9月8日

各位

インフラファンド発行者名
タカラレーベン・インフラ投資法人
代表者名 執行役員 菊池 正英
(コード番号 9281)

管理会社名
タカラアセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 高橋 衛
問合せ先 代表取締役副社長 菊池 正英
(TEL: 03-6262-6402)

台風10号による運用資産への影響に関するお知らせ

このたびの台風10号の影響により、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。被災者の救済及び被災地域の日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

九州地方を中心に、広範な地域に被害を及ぼした台風10号による、タカラレーベン・インフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が運用する資産への影響に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. LS霧島国分発電所（鹿児島県霧島市、パネル出力：2,009.28kW）

本台風の影響により、九州電力株式会社管内で2020年9月6日未明に発生した停電のため発電を停止している状況となっておりますが、その後停電は解消され、同社から再連系操作の指示があり、現在対応中です。本日中には復旧できる見通しです。

なお、人的被害は発生しておらず、また、太陽光発電設備等への被害は現在確認中です。

2. LS長崎諫早発電所（長崎県諫早市、パネル出力：2,022.46kW）

本台風の影響による停電、人的被害とも発生していません。

また、2020年9月4日の本投資法人のプレスリリース「太陽光発電設備月次発電電力量（2020年8月）に関するお知らせ」内にてご報告した、2020年7月20日に発生した落雷によるPCSの一部損傷以外の、同台風による太陽光発電設備等への被害は発生していません。

3. その他

本台風の影響による被害が懸念された、LS広島三原発電所（広島県三原市、パネル出力：11,216.70kW）、LS白浜発電所（和歌山県西牟婁郡、パネル出力：7,839.76kW）についても、人的被害及び太陽光発電設備等への被害は発生しておらず、正常に稼働していることを確認しています。

その他の保有する太陽光発電設備についても、現時点において、運用状況に重大な影響を及ぼすような人的被害及び太陽光発電設備等への被害は発生しておらず、正常に稼働していることを確認しています。

各発電所の詳しい状況につきましては引き続き、確認作業を継続し、お知らせすべき状況が判明した場合は、改めてご報告いたします。

以上

※本投資法人のホームページアドレス：<http://tif9281.co.jp/>